

ディーモ、リーガルテックサービス「Deemó LegalBase+」を販売開始！ 「デジタル化・AI 導入補助金 2026」対象ツールにも採択

「CLERK TECH（事務力×テクノロジー）で世界に深い感動を届ける」を目指す会社株式会社ディーモ（本社：東京都豊島区、代表取締役：黒田寛樹、金沢孝俊、以下「弊社」）は、株式会社アシロ（本社：東京都新宿区、代表取締役：中山 博登、以下「アシロ」）が開発したオールインワン型リーガルテックサービス「LegalBase」の販売パートナーとして、「Deemó LegalBase+」の提供を2026年8月1日（土）より正式に開始いたしました。

また、本サービスは「デジタル化・AI 導入補助金 2026」の対象ツールに採択されました。これにより、導入企業様は「Deemó LegalBase+」のシステム利用料の最大 1/2 の補助金交付を受けることが可能となり、コストを抑えて法務業務の DX を推進していただけます。

>> サービス概要はこちら (<https://www.deemo.co.jp/#document-legal-base-plus>)

>> 資料ダウンロードはこちら (<https://www.deemo.co.jp/document/legal-base-plus/>)



■販売開始の背景：「法務の悩み」をテクノロジーで解決

弊社はこれまでシステム開発や事務アウトソーシングを通じて、多くのお客様のバックオフィスを支援してまいりました。日々のサポートを通じて見えてきたのは、「定型業務は効率化できて、専門性が求められる特

定の担当者や経営者が抱え込んでしまう」「専任は置けないが、リスク管理はしたい」という現場のジレンマでした。実際に以下のようなお悩みをよく伺います。

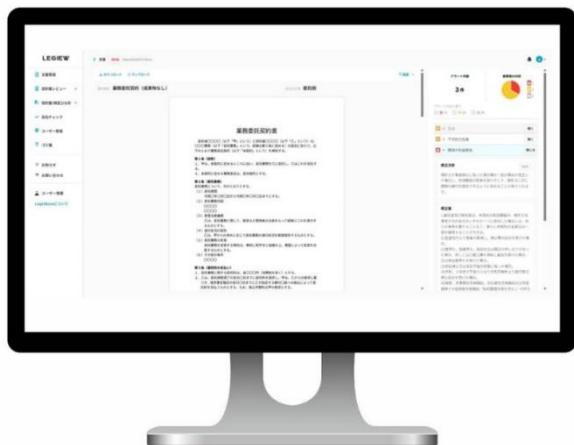
- 契約書のリスクが不安だが、毎回専門家に頼むと費用がかさむ
- 従量課金だと「反社チェック」の件数を絞らざるを得ない
- 日常のちょっとした法務の疑問を誰に聞けばいいかわからない
- 法務の専任担当がおらず、社長や総務が兼務して負担になっている

こうした課題を解決するため、リーガルメディア事業等を通じて法務領域に深い知見を持つアシロが開発した「LegalBase」に、弊社の強みであるシステム導入・運用の知見を組み合わせ、実務に即したオールインワン型リーガルテックサービス「Deemó LegalBase+」として販売を開始する運びとなりました。

■「Deemó LegalBase+」の特長と基本機能

最大の特長は、法人向けプランなら「月額 1 万円から、搭載機能を回数無制限で使い放題」である点です。従量課金を気にすることなく、日常的な法務チェックをシステム化できます。

01. AI 契約書レビュー支援：AI が契約上のリスク候補を検出し、修正案を提示します。



AIによる契約書の自動チェック

条文の該当箇所を機械的に抽出し、確認ポイントを提示します。



重要条項の漏れ・不備を指摘

秘密保持契約書などにおいては、秘密保持義務の範囲や期間といった重要事項の漏れや不備を指摘。

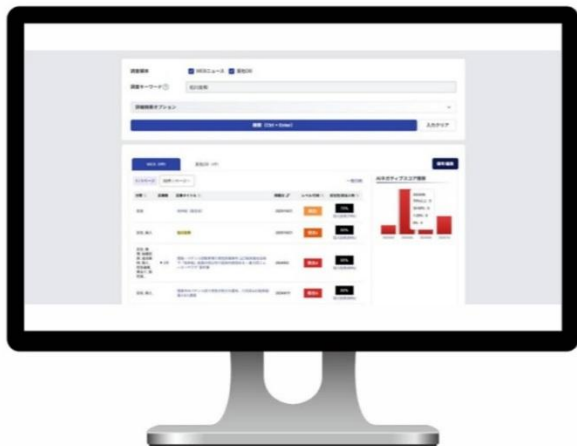


AIの補助で契約書チェックを効率化

新規の契約や複雑な契約においても、チェックの手間を大幅に軽減できます。

※本機能はAIによる判断補助機能であり、結果の正確性・完全性・法的妥当性を保証しません。

02. 反社チェックサービス：取引前に約 1 分で反社会的勢力の該当有無をチェック。回数無制限で使い放題です。



約1分で瞬時に照会・リスク検知

企業名や代表者名を入力するだけで、取引予定の企業や個人が反社会的勢力に該当しないかを1分でスピーディにチェック可能です。

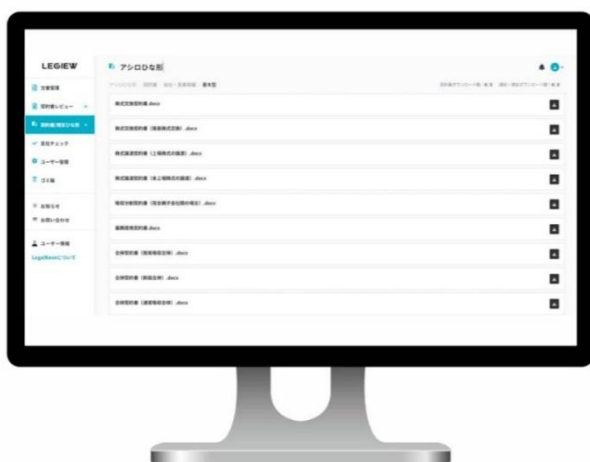


効率的なコンプライアンス管理

回数制限なしで利用できるため、コストを気にすることなく新規・既存取引先の反社チェックを実施できます。

※本機能はAIによる判断補助機能であり、結果の正確性・完全性・法的妥当性を保証しません。

03. 契約書/社内規定ひな形提供：1,100 種類以上の契約書・社内規定をダウンロード可能です。



多種多様なビジネスシーンに対応

基本的な業務委託契約書から複雑な社内規定まで、1,100種類以上に及ぶ豊富なひな形を網羅し、ダウンロードしてすぐに実務で活用できます。

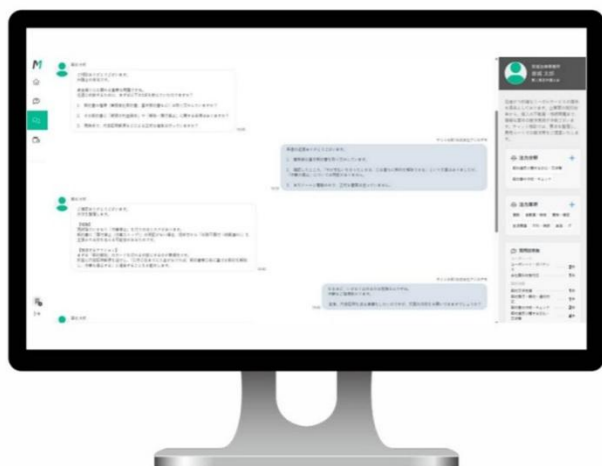


フォーマット利用でトラブルを軽減

適切なフォーマットを使用することで、作成の手間や時間を省くだけでなく、自作による契約時の抜け漏れや、将来的なリスクの軽減に役立ちます。

※ひな形は一般的な参考書式であり、個別事案への適合性を保証するものではありません。

04. 登録弁護士へのチャット相談：システム上で登録弁護士にチャットで質問を投稿できるプラットフォームをご利用いただけます。



プラットフォーム上で専門家の意見を募集

自社の抱える法務課題や質問をプラットフォーム上に投稿することで、登録弁護士から回答が寄せられる場合があります。



多角的な視点による精度の高いリスクヘッジ

投稿した質問に対し、複数の登録弁護士から異なる視点の回答を得られる場合、多面的な情報収集、経営判断、リスクヘッジの判断に活用できます。

※個人事業主の方はご利用いただけません。
※登録弁護士による回答時期・回答有無・個別受任は保証されません。
ディーモの支援は導入・運用支援であり、法律相談・法的判断・弁護士の選定推薦を行いません。

05. 登録弁護士への質問公募：登録弁護士に質問を広く投稿できる公募機能も備えています。



**迅速な相談でビジネスの停滞を回避**
日常業務における法務の疑問や急ぎの確認事項について、チャット形式で登録弁護士に質問を投稿できます。

**相談ハードルを下げ、法務コストを最適化**
面談のセッティングや移動の手間がかからず、オンラインで質問を投稿できるため、法務リソースの補充に活用できます。

※個人事業主の方はご利用いただけません。
※登録弁護士による回答時期・回答有無・個別受任は保証されません。
デモの支援は導入・運用支援であり、法律相談・法的判断・弁護士の選定推薦を行いません。

■「デジタル化・AI 導入補助金 2026」への採択について

「Deemó LegalBase+」は、経済産業省が推進する「デジタル化・AI 導入補助金 2026※1」の対象ツールに採択されました。本制度をご活用いただくことで、システム利用料の最大 1/2 の補助金交付※2を受けることが可能です。※3

- 対象ツール：Deemó LegalBase+
- 補助率：最大 1/2

※1 デジタル化・AI 導入補助金 2026 (<https://it-shien.smrj.go.jp/>)

※2 補助金の対象は「システム利用料」となります。

※3 補助金の申請には所定の審査がございます。詳細な条件については、弊社担当までお問い合わせください。

■今後の展望

今後も「Deemó LegalBase+」の提供を通じ、地方・中小企業が抱える法務リソース不足の軽減と業務効率化を推進してまいります。また、IT 専任者がいない企業様でも社内の法務体制として根付くよう、システムの操作・運用を二人三脚で伴走支援する「定着支援」も今後拡充してまいります。

本サービスによる法務関連業務の支援に加え、弊社の既存事業であるシステム開発や事務アウトソーシングとの連携を深め、バックオフィス業務全般の DX 化と効率化を一気通貫で支援することで、地方・中小企業の持続的な事業成長を後押しいたします。

■AI ツール「LegalBase」パートナー 企業概要

株式会社アシロ（東証グロース市場 証券コード：7378）

代表者：代表取締役 中山 博登

設立年月日：2016 年 4 月（創業：2009 年 11 月）

所在地：東京都新宿区西新宿 6 丁目 3 番 1 号 新宿アイランドウイング 4F

事業内容：リーガルメディア事業、リーガルアライアンス事業、リーガルプロテクト事業、HR 事業

企業情報：<https://asiro.co.jp/>

■CLERK TECH とは

【事務力×テクノロジー】

業務整理・マニュアル作成・自動化・DX・AI・運用代行など、様々な手法と確かな技術で事務作業の効率化を実現します。

■株式会社ディーモ 会社概要

株式会社ディーモは、「世界に、深い感動を届ける。」の実現を目指し、「事務力×テクノロジー」で企業を支えるアウトソーシング会社です。お客様の事業拡大に向けて、業務整理・マニュアル作成・自動化・DX・AI・運用代行など、様々な手法と確かな技術幅広いサービスを提供しています。

代表者：代表取締役 黒田寛樹、金沢孝俊

設立年月日：2019 年 11 月 27 日

所在地：東京都豊島区南池袋 2 丁目 49 番 7 号

事業内容：システム開発/DX 支援/SEO 対策支援、生命保険、損害保険、少額短期保険の事務代行業/保険事務派遣/事務全般の代行業/アウトソース事業/一般派遣/紹介予定派遣

企業情報：<https://www.deemo.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ディーモ マーケティング部

171-0022 東京都豊島区南池袋 2 丁目 49 番 7 号

メールアドレス：legalbase_plus@deemo.co.jp 電話番号：03-6773-7870